

〈参考資料〉

2019年1月28日

東京電力ホールディングス株式会社

福島第一廃炉推進カンパニー

魚介類の核種分析結果〈福島第一原子力発電所港湾内〉

試料名 (部位)	採取場所	採取日	試料濃度 (Bq/kg (生)) (半減期)		
			Cs-134 (約2年)	Cs-137 (約30年)	Cs合計
クロダイ(筋肉)	1F港湾内(港湾口付近)	2018年12月3日	ND(5.0)	22	22
アイナメ(筋肉)	1F港湾内(港湾口付近)	2018年12月17日	ND(4.7)	23	23
クロソイ(筋肉)	1F港湾内(港湾口付近)	2018年12月19日	11	180	191
スズキ(筋肉) No. 1	1F港湾内(港湾口付近)	2018年12月19日	ND(8.0)	37	37
ニベ(筋肉)	1F港湾内(港湾口付近)	2018年12月22日	ND(6.4)	25	25
スズキ(筋肉) No. 2	1F港湾内(港湾口付近)	2018年12月23日	ND(4.1)	ND(4.2)	ND
ヒラメ(筋肉)	1F港湾内(開渠内中央)	2018年12月18日	55	660	715
マコガレイ(筋肉)	1F港湾内(開渠内中央)	2018年12月18日	59	600	659
シロメバル(筋肉)	1F港湾内(東波除堤北側)	2018年12月26日	44	550	594

※ 本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載し、個別の核種については( )内に検出限界値を示す。

※ 基準値(2012年4月1日以降)Cs-134、Cs-137の合計:100Bq/kg。